渋谷支部報

発　行
(一社) 東京都建築士
事務所協会 渋谷支部
支部長　山本　誠
編　集
渋谷支部 編集委員会
会員数
正会員　120 社
協力会員　19 社
令和 6年 10月 現 在

支部ＨＰ ＱＲｺｰﾄﾞ
(令和6年4月改定)

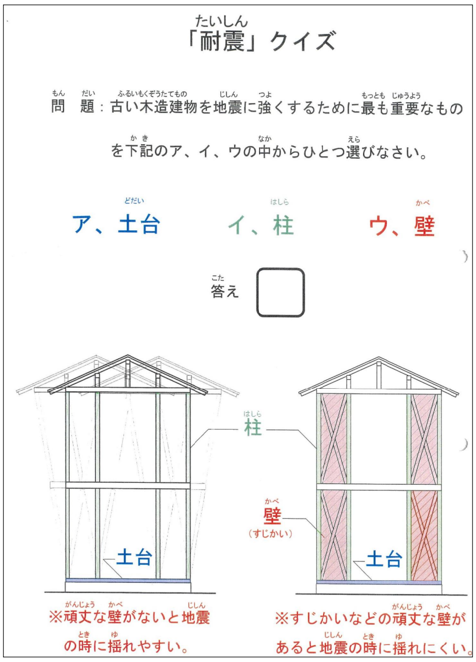
フェスティバル
2024
2024
11.2 SAT - 3 SUN
10:00-16:00

去る11月2日・3日に第47回渋谷くみんの広場が開催されました。当渋谷支部のテントは野外ステージ正面より一島奥になりましたが、テント前が広く多くの皆さんの来場をいただきました。

開催日の初日はあいにくの雨天でオープニングパレードも中止となりました。人々の集まり方も昨年のような朝から大勢の来場者とはなりませんでした。それでも近くに来られた方は耐震クイズ、耐震相談会の案内を見て説明を聞いて参加していただきました。また、ＯＢの皆さんも見に来て声援をいただきました。ありがとうございました。

二日間での来場者は昨年よりは少ないですが約３００名超の方々が耐震クイズに参加し、建築相談会では２７名の方の相談をお聞きしましたが、実際の来場者はそれ以上あったものと見られます。

今年の耐震クイズは少し改訂して理解しやすくしました。木造住宅の骨組みを表した簡単な模型を基に説明をしますが、なかなか壁の筋違いの役目を理解してもらえないため、クイズは色分けし揺れ方の絵も薄く入れ込みました。それにより地震の時に倒壊しないため建物には何が必要かを、模型とともに説明していきます。壁に筋交いがあれば頑丈な壁となりますと説明も追加してクイズを出すと、皆さん答えは「壁」と答えてくれました。



「耐震」クイズ

問　題：古い木造建物を地震に強くするために最も重要なものを下記のア、イ、ウの中からひとつ選びなさい。

ア、土台　イ、柱　ウ、壁

答え □

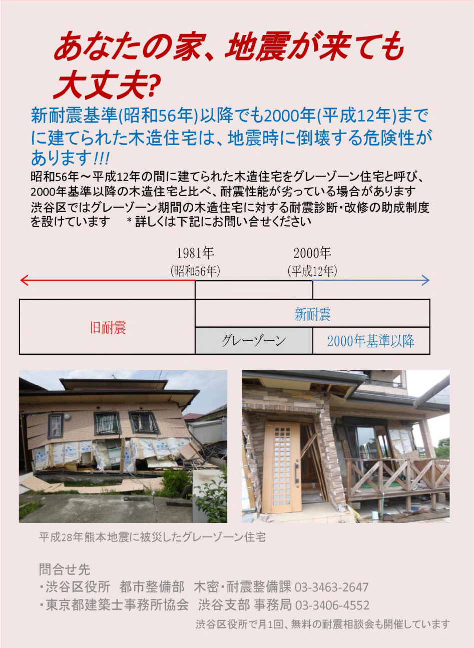
柱
壁
(すじかい)
土台
土台

※頑丈な壁がないと地震の時に揺れやすい。

※すじかいなどの頑丈な壁があると地震の時に揺れにくい。

グレーゾーンと呼ばれる木造住宅の耐震性を考えるチラシを今回新たに作成し配りました。熊本地震で顕在化した２０００年までに建てられた木造住宅の、地震時に倒壊する危険性を知らせるチラシです。

渋谷区も本年度からグレーゾーン住宅を今までの制度に含み運用しております。区民の安全安心に配慮した制度拡充で、今年正月の能登半島地震により意識も高まっていますので非常に良い制度と思います。


1981年
(昭和56年)
2000年
(平成12年)
旧耐震
新耐震
グレーゾーン
2000年基準以降

あなたの家、地震が来ても大丈夫?

新耐震基準(昭和56年)以降でも2000年(平成12年)までに建てられた木造住宅は、地震時に倒壊する危険性があります!!!

昭和56年～平成12年の間に建てられた木造住宅をグレーゾーン住宅と呼び、2000年基準以降の木造住宅と比べ、耐震性能が劣っている場合があります
渋谷区ではグレーゾーン期間の木造住宅に対する耐震診断・改修の助成制度を設けています　＊詳しくは下記にお問い合せください

平成28年熊本地震に被災したグレーゾーン住宅

問合せ先
・渋谷区役所　都市整備部　木密・耐震整備課 03-3463-2647
・東京都建築士事務所協会　渋谷支部 事務局 03-3406-4552
渋谷区役所で月1回、無料の耐震相談会も開催しています

相談会については木造住宅以外の耐震については、築年数が４０年以上の鉄筋コンクリート住宅や共同住宅、鉄骨系あるいは鉄筋コンクリート系の建物が多いようです。

皆さんそれぞれの悩みを抱えていることは毎年のように感じております。

写真右上より左回り：会場入り口案内幕、長谷部健区長を交えて、　女性陣二人による耐震クイズ、　同耐震相談会、
改訂された耐震クイズ、　昭和56年から平成12のグレーゾーン住宅のチラシ

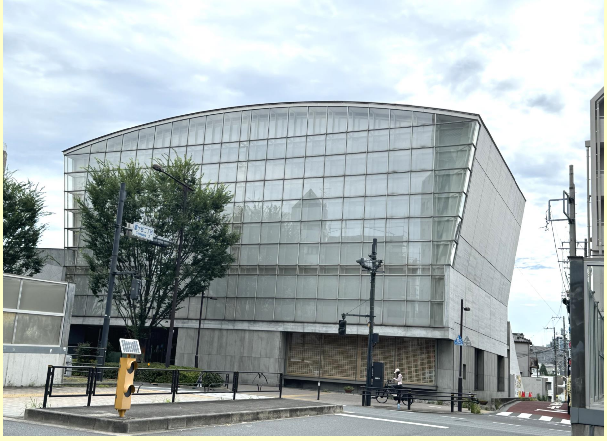
渋谷建築散歩
シブケンサンポ

東京キリスト教会

今回は槇文彦氏設計の東京キリスト教会です。山手通りに面した渋谷区富ヶ谷のにある教会建築で、教会を感じさせない外観は一際存在感のある建物です。

旧教会の道路拡幅による建替えで、高さ制限た日影規制等厳しい条件の中、階数は３階に抑え空間構成を１階には事務的な機能を配し、礼拝堂は２～３階の吹き抜け空間に設定されています。

外壁は西側２階の礼拝堂正面にあたる部分はガラスのダブルスキンカーテンウォールと、杉板型枠のコンクリート打放し仕上で、歩道レベルには花崗岩が用いられていおり、１階の空間は開放性をもたせ地域へ配慮が見られます。


西側山手通り側からガラスのカーテンウォールを見る
教会のシンボル十字架はエントランス前にある

内部に関しては、北側の正面から礼拝堂への大階段の床に木材を使用し落ち着いた雰囲気が生み出されています。階段を上がり吹き抜け空間を振り返えりながら礼拝堂への動線が意図されており、礼拝堂に入ればガラスのダブルスキンカーテンウォールを背にした祭壇と向き合うこととなります。

西からの自然の光を取り入れながら障子を連想させるガラスのカーテンウォールは、西日の影響を軽減し山手通りの騒音を遮断し、礼拝堂の厳かで柔らかな空間を構成しています。音響設計による効果も説教や音楽と共に祈りの場としての神聖さが強調されています。

宗教建築でありながらモダニズム建築の雰囲気を感じさせる建築は、都市空間に合ったスケールで設計されており幾何学的な美を感じることができます。

建物概要
設　　計：　槇文彦
規　　模：　地下1階、地上3階
構　　造：　ＲＣ造
竣　　工：　1995年

支部からの報告

審議事項

●47回くみんの広場参加の件（反省点）
・相談者11月２日８名、
・11月３日19名来場、
・クイズ約３００名来場。クイズの裏表印刷は良かった。説明文をもう少し修正したほうが良いか。
・グレーゾーン資料は良かった。能登半島地震の液状化写真に説明文を載せる。
・写真展示写真はテントの正面に向け掲示したほうが良い。
等々。

報告事項

●業務委員会、その他（塚部委員長）
・令和５、６年度構造技術専門委員会の委員推薦。
・次年度業務報酬算定指針原稿修正の確認
・東京都建築物液状化対策促進協議会にＴＡＡＦ参加決定

●大規模修繕特別委員会
・相談案件のうち２件を安全支援協にて対応中
・第２回登録講習会実施報告　申込22名
・今後の育成講習会実施に向けての検討
・大規模支援内容のＴＡＡＦＨＰ掲載原稿の確認

●【木造耐震専門委員会】
・０２５年法改正対応に伴うサポート体制ご協力のお願いについて
・改正建築基準法申請・審査マニュアル説明会、他

●第２回大規模修繕特別委員会記録業務委員会、
・第１回登録講習会の結果報告
・大規模修繕事務所登録申請31社（８／２８時点）
・本会ＨＰに相談者受付用ＨＰ作成予定

○令和６年度第３回戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザー講習会実施予定

●入退会報告
・正会員、協力会員共変更無し。

●会計報告
・10月の会計報告がなされた。

令和7年1月24日（金）渋谷支部新年賀詞交歓会を開催致します。12月上旬にご案内いたしますので皆様ご参加の程よろしくお願いいたします。

協力会員コーナー

協力会員の皆様の紹介欄です。ＰＤＦ又はＪＰＥＧでお送りいただきましたらこの欄に載せます。

鐵骨の防錆に塗ってめっきが出来るZRCを！
① 超防錆力を誇る常温亜鉛めっきZ.R.C.の皮膜。
② 耐熱性・密着性・強度・etc. を長期にわたり保持。
③ 電気伝導を発生させて超防錆力の礎とする。
株式会社 ゼットアールシー・ジャパン